

# 福島県企業のメインバンク、 東邦銀行、シェア 39% でトップ

トップ 3 は地元地銀、合計シェア 56%

## 福島県・「メインバンク」動向調査(2025 年)



本件照会先

神尾 友勝 (支店長)

帝国データバンク

郡山支店

TEL 024-923-2442 (直通)

FAX 024-922-2669

発表日

2026/01/13

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンク  
に帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成して  
おります。著作権法の範囲内でご利用いただき、  
私的利用を超えた複製および転載を固く禁じま  
す。

## SUMMARY

2025 年福島県のメインバンク調査では、東邦銀行がトップ(9077 社)となり、シェアは 39%  
で 2 位以下を大きく引き離し、引き続き圧倒的な存在感を示した。上位 4 位までを地元地銀 3  
行と地元信金が占め、合計で 61%のシェアとなった。

業種別では、すべての業種で東邦銀行が 3 割以上のシェアでトップとなり、すべての業種でト  
ップ 3 は地元地銀 3 行が占めた。売上規模別では、すべて東邦銀行がトップだが、売上規模が大  
きくなるにつれてメガバンクなどの県外金融機関の存在が大きくなっている。

帝国データバンク郡山支店は、2025 年 10 月末時点の企業概要データベース「COSMOS2」(約 150 万社収録、特殊法人・個  
人事業主含む)をもとに、企業が「メインバンク」と認識する金融機関を分析した。一企業に複数のメインがあるケースでは、各企業  
が最上位として認識している金融機関をメインバンクとした

[注]本調査は帝国データバンクが独自に調査・保有する企業概要データベース「COSMOS2」に収録された企業データであるた  
め、各金融機関がメインとして認識する実数と異なる場合がある

## トップ 9 は前年と同順位、上位 10 行中 9 行が地元

福島県内の企業がメインバンクと認識している上位 30 行は表の通り。1 位は、「東邦銀行」(福島市)で、9077 社、39.50%のシェアを占めた。2 位以下を 30 ポイント以上引き離し、引き続き約 4 割のシェアを確保している。2 位は、「大東銀行」(郡山市、2082 社、同 9.06%)、3 位は、「福島銀行」(福島市、1837 社、同 7.99%)となり、トップ 3 は地元地銀が占め、シェア合計は 56.55%となった。

4 位は、「福島信金」(福島市、1215 社、同 5.29%)で地元が続いたが、5 位は、茨城県を地盤とする「常陽銀行」(水戸市、836 社、同 3.64%)で、トップ 10 内で唯一の県外金融機関となった。上位 9 位まで前年と同順位となり、「常陽銀行」以外で県外に本店を置く金融機関では、仙台市の「七十七銀行」(14 位)が続き、メガバンクでは、「みずほ銀行」(16 位)が最高となった。

### 福島県メインバンク社数 上位 30 行

2025年						2024年				
順位	取引銀行名	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比	順位	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	東邦	9,077	▲ 27	39.50%	▲ 0.75	1	9,104	+6	40.25%	+0.01
2	大東	2,082	▲ 36	9.06%	▲ 0.30	2	2,118	▲ 45	9.36%	▲ 0.21
3	福島	1,837	▲ 50	7.99%	▲ 0.35	3	1,887	▲ 20	8.34%	▲ 0.10
4	福島信金	1,215	▲ 4	5.29%	▲ 0.10	4	1,219	▲ 13	5.39%	▲ 0.06
5	常陽	836	▲ 12	3.64%	▲ 0.11	5	848	▲ 12	3.75%	▲ 0.05
6	ひまわり信金	735	▲ 16	3.20%	▲ 0.12	6	751	▲ 16	3.32%	▲ 0.07
7	郡山信金	708	+5	3.08%	▲ 0.03	7	703	▲ 11	3.11%	▲ 0.05
8	須賀川信金	696	±0	3.03%	▲ 0.05	8	696	+20	3.08%	+0.09
9	いわき信組	577	▲ 9	2.51%	▲ 0.08	9	586	+6	2.59%	+0.02
10	会津信金	560	+7	2.44%	±0.00	11	553	+2	2.44%	±0.00
11	白河信金	554	▲ 4	2.41%	▲ 0.06	10	558	+9	2.47%	+0.04
12	福島県商工信組	499	▲ 5	2.17%	▲ 0.06	12	504	+1	2.23%	+0.01
13	二本松信金	388	+4	1.69%	▲ 0.01	13	384	▲ 8	1.70%	▲ 0.03
14	七十七	347	▲ 6	1.51%	▲ 0.05	14	353	▲ 2	1.56%	▲ 0.01
15	あぶくま信金	322	+5	1.40%	±0.00	16	317	▲ 7	1.40%	▲ 0.03
16	みずほ	314	▲ 6	1.37%	▲ 0.04	15	320	▲ 7	1.41%	▲ 0.04
17	会津商工信組	221	+2	0.96%	▲ 0.01	17	219	±0	0.97%	±0.00
18	秋田	160	▲ 6	0.70%	▲ 0.03	18	166	▲ 5	0.73%	▲ 0.03
19	相双五城信組	103	+1	0.45%	±0.00	19	102	▲ 3	0.45%	▲ 0.01
20	ふくしま未来農協	81	▲ 4	0.35%	▲ 0.03	20	85	+1	0.38%	+0.01
21	足利	65	▲ 4	0.28%	▲ 0.03	21	69	±0	0.31%	±0.00
22	会津よつば農協	59	±0	0.26%	±0.00	23	59	+3	0.26%	+0.01
23	福島さくら農協	58	▲ 2	0.25%	▲ 0.02	22	60	▲ 1	0.27%	±0.00
24	第四北越	47	▲ 2	0.20%	▲ 0.02	24	49	+1	0.22%	+0.01
25	ゆうちょ	46	+2	0.20%	+0.01	25	44	+10	0.19%	+0.04
26	三井住友	45	+2	0.20%	+0.01	26	43	+2	0.19%	+0.01
27	夢みなみ農協	42	±0	0.18%	▲ 0.01	27	42	±0	0.19%	±0.00
27	三菱UFJ	42	±0	0.18%	▲ 0.01	27	42	±0	0.19%	±0.00
29	商工中金	35	▲ 1	0.15%	▲ 0.01	29	36	+4	0.16%	+0.02
30	北日本	33	+1	0.14%	±0.00	31	32	▲ 2	0.14%	▲ 0.01

# 業種別、すべて「東邦銀行」トップ、 上位 3 位まで地元地銀が占める

## 業種別上位 10 行

### 建設業

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア前年比
1	東邦	3,079	▲ 16	38.48%	+0.14
2	大東	873	▲ 7	10.91%	+0.01
3	福島	736	▲ 19	9.20%	▲ 0.15
4	福島信金	468	▲ 2	5.85%	+0.03
5	ひまわり信金	309	▲ 11	3.86%	▲ 0.10
6	郡山信金	297	▲ 1	3.71%	+0.02
7	いわき信組	278	▲ 7	3.47%	▲ 0.06
8	須賀川信金	260	+3	3.25%	+0.07
9	常陽	251	▲ 5	3.14%	▲ 0.03
10	会津信金	219	+9	2.74%	+0.14

### 製造業

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア前年比
1	東邦	818	▲ 14	39.52%	▲ 0.04
2	福島	176	▲ 4	8.50%	▲ 0.06
3	大東	157	▲ 5	7.58%	▲ 0.12
4	福島信金	114	+1	5.51%	+0.14
5	常陽	108	▲ 7	5.22%	▲ 0.25
6	須賀川信金	79	+1	3.82%	+0.11
7	ひまわり信金	68	▲ 1	3.29%	+0.01
8	白河信金	63	±0	3.04%	+0.04
9	会津信金	56	▲ 2	2.71%	▲ 0.05
9	みずほ	56	▲ 1	2.71%	±0.00

### 卸売業

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア前年比
1	東邦	876	▲ 10	46.40%	+0.09
2	大東	159	±0	8.42%	+0.11
3	福島	148	▲ 6	7.84%	▲ 0.21
4	常陽	102	±0	5.40%	+0.07
5	福島信金	70	▲ 1	3.71%	±0.00
6	ひまわり信金	56	▲ 1	2.97%	▲ 0.01
7	白河信金	54	▲ 1	2.86%	▲ 0.02
8	郡山信金	52	▲ 1	2.75%	▲ 0.02
9	須賀川信金	42	▲ 4	2.22%	▲ 0.18
10	福島県商工信組	41	▲ 1	2.17%	▲ 0.03

### 小売業

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア前年比
1	東邦	1,057	▲ 22	38.19%	+0.49
2	大東	270	▲ 13	9.75%	▲ 0.14
3	福島	220	▲ 13	7.95%	▲ 0.19
4	福島信金	184	▲ 8	6.65%	▲ 0.06
5	ひまわり信金	101	▲ 2	3.65%	+0.05
6	会津信金	96	▲ 2	3.47%	+0.05
6	常陽	96	▲ 2	3.47%	+0.05
8	須賀川信金	81	▲ 3	2.93%	▲ 0.01
8	郡山信金	81	▲ 1	2.93%	+0.06
10	二本松信金	73	▲ 2	2.64%	+0.02

### 運輸・通信業

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア前年比
1	東邦	272	▲ 10	38.36%	▲ 0.81
2	大東	60	▲ 1	8.46%	▲ 0.01
2	福島	60	▲ 5	8.46%	▲ 0.57
4	常陽	44	+1	6.21%	+0.24
5	福島県商工信組	36	±0	5.08%	+0.08
6	福島信金	31	+1	4.37%	+0.20
7	郡山信金	28	±0	3.95%	+0.06
8	須賀川信金	27	+1	3.81%	+0.20
9	白河信金	24	+1	3.39%	+0.20
10	ひまわり信金	23	±0	3.24%	+0.05

### サービス業

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア前年比
1	東邦	2,342	+32	40.59%	▲ 3.83
2	大東	433	▲ 7	7.50%	▲ 0.96
3	福島	380	▲ 2	6.59%	▲ 0.76
4	福島信金	258	±0	4.47%	▲ 0.49
5	常陽	168	±0	2.91%	▲ 0.32
6	郡山信金	150	+5	2.60%	▲ 0.19
7	須賀川信金	142	▲ 1	2.46%	▲ 0.29
8	ひまわり信金	134	▲ 3	2.32%	▲ 0.31
9	福島県商工信組	107	▲ 2	1.85%	▲ 0.25
10	会津信金	103	+3	1.79%	▲ 0.13

### 不動産業

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア前年比
1	東邦	423	+3	39.24%	▲ 0.05
2	大東	86	▲ 2	7.98%	▲ 0.25
3	福島	83	▲ 3	7.70%	▲ 0.34
4	福島信金	70	+5	6.49%	+0.41
5	常陽	47	+1	4.36%	+0.06
6	いわき信組	45	±0	4.17%	▲ 0.04
7	須賀川信金	43	+1	3.99%	+0.06
8	郡山信金	41	+4	3.80%	+0.34
9	福島県商工信組	35	±0	3.25%	▲ 0.02
10	ひまわり信金	33	±0	3.06%	▲ 0.03

### その他

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア前年比
1	東邦	210	+10	30.13%	+0.80
2	大東	44	▲ 1	6.31%	▲ 0.29
3	福島	34	+2	4.88%	+0.19
4	会津よつば農協	32	+3	4.59%	+0.34
5	ふくしま未来農協	30	±0	4.30%	▲ 0.10
6	白河信金	26	+2	3.73%	+0.21
7	福島さくら農協	25	▲ 1	3.59%	▲ 0.22
8	須賀川信金	22	+2	3.16%	+0.23
9	郡山信金	21	±0	3.01%	▲ 0.07
10	福島信金	20	±0	2.87%	▲ 0.06

# 売上規模別、すべて東邦銀行がトップ、 「売上高 50 億円以上」ではメガバンクなど県外金融機関が上位

## 売上規模別上位 10 行

### 売上高5000万円未満

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	東邦	3,547	▲ 48	37.55%	▲ 0.76
2	大東	897	▲ 36	9.50%	▲ 0.44
3	福島	756	▲ 35	8.00%	▲ 0.43
4	福島信金	581	+13	6.15%	+0.10
5	ひまわり信金	354	▲ 21	3.75%	▲ 0.25
6	郡山信金	351	±0	3.72%	▲ 0.02
7	須賀川信金	321	+3	3.40%	+0.01
8	白河信金	271	▲ 6	2.87%	▲ 0.08
9	会津信金	249	▲ 2	2.64%	▲ 0.04
10	いわき信組	245	▲ 8	2.59%	▲ 0.11

### 売上高5000万円～1億円未満

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	東邦	1,604	+21	38.38%	▲ 0.42
2	大東	396	+7	9.48%	▲ 0.05
3	福島	346	▲ 4	8.28%	▲ 0.30
4	福島信金	243	▲ 5	5.81%	▲ 0.27
5	ひまわり信金	153	+3	3.66%	▲ 0.02
6	郡山信金	139	▲ 5	3.33%	▲ 0.20
7	常陽	134	▲ 10	3.21%	▲ 0.32
8	須賀川信金	128	▲ 8	3.06%	▲ 0.27
9	会津信金	119	+7	2.85%	+0.10
10	いわき信組	115	▲ 11	2.75%	▲ 0.34

### 売上高1～5億円未満

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	東邦	2,581	▲ 26	39.60%	▲ 1.32
2	大東	625	▲ 3	9.59%	▲ 0.27
3	福島	551	+4	8.45%	▲ 0.14
4	福島信金	316	▲ 9	4.85%	▲ 0.25
5	常陽	289	▲ 8	4.43%	▲ 0.23
6	須賀川信金	198	+1	3.04%	▲ 0.05
7	いわき信組	183	+13	2.81%	+0.14
8	ひまわり信金	180	+3	2.76%	▲ 0.02
9	郡山信金	177	+7	2.72%	+0.05
10	会津信金	155	▲ 2	2.38%	▲ 0.08

### 売上高5～10億円未満

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	東邦	597	+28	45.75%	+1.09
2	大東	109	+3	8.35%	+0.03
3	福島	103	▲ 6	7.89%	▲ 0.67
4	常陽	99	+17	7.59%	+1.15
5	福島信金	53	▲ 1	4.06%	▲ 0.18
6	七十七	30	+2	2.30%	+0.10
7	ひまわり信金	29	▲ 2	2.22%	▲ 0.21
8	郡山信金	25	+1	1.92%	+0.04
9	須賀川信金	24	+2	1.84%	+0.11
10	あぶくま信金	21	±0	1.61%	▲ 0.04

### 売上高10～50億円

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	東邦	552	▲ 6	51.64%	▲ 0.41
2	常陽	78	▲ 5	7.30%	▲ 0.44
3	福島	74	▲ 8	6.92%	▲ 0.73
4	大東	49	▲ 3	4.58%	▲ 0.27
5	みずほ	41	+1	3.84%	+0.11
6	七十七	26	+1	2.43%	+0.10
7	福島信金	18	▲ 1	1.68%	▲ 0.09
7	須賀川信金	18	+1	1.68%	+0.09
7	秋田	18	+2	1.68%	+0.19
10	いわき信組	15	+3	1.40%	+0.28

### 売上高50億円以上

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	東邦	129	▲ 2	43.14%	+0.19
2	みずほ	32	±0	10.70%	+0.21
3	常陽	17	+1	5.69%	+0.44
4	三菱UFJ	11	+1	3.68%	+0.40
5	三井住友	10	±0	3.34%	+0.06
6	七十七	6	▲ 2	2.01%	▲ 0.61
7	農林中金	5	±0	1.67%	+0.03
8	福島	4	±0	1.34%	+0.03
9	福島信金	3	±0	1.00%	+0.02
9	足利	3	±0	1.00%	+0.02

## メインバンクの選考条件は「低金利」以外に拡大、再編加速で注目される東北の金融機関

日本銀行が2024年3月に政策金利の引き上げを表明して以降、金融機関では企業の借り換え局面などで利上げの交渉を進める動きが活発化しており、地域金融機関は「金利のある世界」に適応しつつある。実際に、帝国データバンクが全国の企業約103万社・850万期分の決算書データを対象に分析した結果、2024年度決算における平均借入金利は1.20%となり、前年を0.16p上回る大幅な上昇を記録した。こうした金融環境の変化により、コロナ禍前まで続いた超低金利での貸出によるシェア拡大競争からの決別が進んでいる。

また、企業の資金調達に関して金融機関の位置づけに変化がみられ、口座維持コストの安さや、迅速な融資決定力を武器にシェア拡大を続けているネット銀行など新興勢力のシェアが近年急拡大している。特に創業直後のスタートアップ、事業を承継した若手代表者が経営する企業などでは、取引銀行の選考条件として金利条件よりも対応の質やスピードを重視する傾向が強まっているほか、借入金を必要としない小規模企業を中心に、確たるメインバンクを必要としないケースも増えている。こうした企業と金融機関の関係変化は、現状では企業が集積する都市部に限定されてはいるものの、今後は地方でも広がる可能性がある。低コストで安定した資金を確保し、企業への融資などで利ザヤを稼ぐ預金貸出ビジネスを維持してきた東北などの地域金融機関にとっては、スピード面や利便性で優位に立つネット銀行など新興勢力が徐々に脅威へと変化すること も想定されよう。

2026年には「企業価値担保権」を設定した融資もスタートし、地域金融機関が長年取り組んできた、知的資産や技術力などを測る事業性評価の総合力が試される局面に突入する。また、店舗の統廃合による経営コストの削減から、コンサルティングなど特定の機能に特化した店舗開設などを進めるなど、縮小一辺倒だった営業拠点を再度復活させる動きが目立つようになってきた。メインバンクとして支援する店舗型金融機関は、技術やビジネスモデルに対する目利き力、販路拡大、人材育成など、地域の中小企業が抱える課題にきめ細かく対応できる「良きパートナー」としての存在感をどう誇示できるかが注目される。

東北では、2025年1月1日に青森銀行とみちのく銀行が合併して「青森みちのく銀行」が誕生した。また、2027年1月1日には荘内銀行と北都銀行が合併し「フィデア銀行」が誕生する予定である。県内においても、2025年12月26日に東邦銀行が大東銀行の株式を新たに18.11%取得し、持ち株比率が19.67%の筆頭株主となったと発表された。日本銀行は2025年12月に政策金利を0.5%から0.75%に利上げした。「金利ある世界」が本格化するなか、預金確保や優良企業との取引拡大などで金融機関の優勝劣敗が鮮明化する可能性が高まっている。こうした経営環境に加え、人口減少が深刻となっている東北では、生き残りをかけた金融機関の再編が一層注目されるだろう。